

はりま文化ゾーン総合整備基本構想及び基本計画

平成9年3月 播磨町

- keywords ●考古博物館
●ワークショップ・協働
●基本計画案の作成



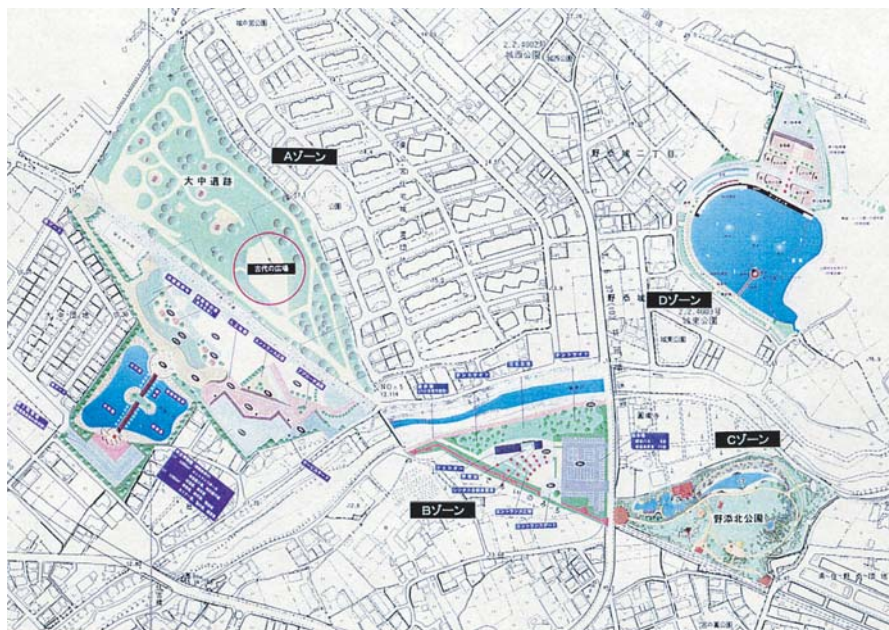
播磨町固有の歴史的資源である大申遺跡の活用と、これを中心とした総合的な文化・レクリエーションゾーンの形成について、住民と学識経験者を交えたワークショップを運営しながら、基本構想の策定を行った。

基本計画では構想の具体化に向けて、ゾーン別に導入機能の検討と施設整備イメージについて具体的な検討を行っている。

城池の環境整備を中心に、複合文化施設やシンボル広場の配置を行っているゾーン



エントランスゾーンの整備イメージ
左記ゾーンは、公園整備が完了し、であい公園として市民に親しまれている。



はりま文化ゾーン全体整備計画図